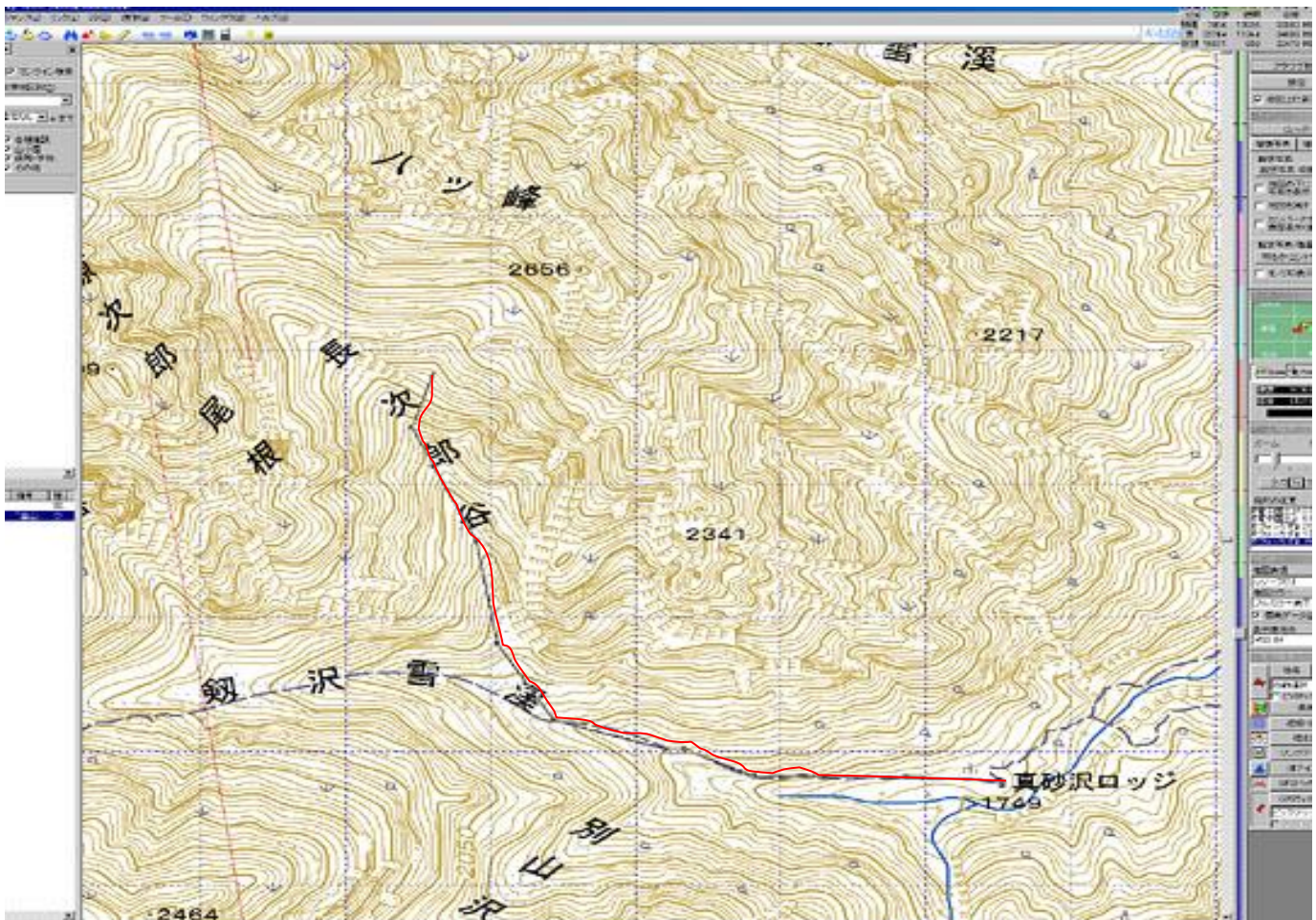


<ルート・ウェイポイントの作成方法>

GARMIN Oregon 450 (英語版日本語化) にカシミールを使って**ルート** **ウェイポイント**を作成 入力してみました。



まず一気にルートを作成する方法として》 始点とする位置にカーソルを置き右クリックをしてプルダウンしてくるメニューから『新規作成』→『ルート(Route)作成』を左クリックで選択する。



次にルートを引きたいライン上のポイントを置きたい位置に適当に左クリックをくり返しポンポンポンとルートラインを引いて行く。
ちょうどアンカーを打ち込んでゆく感じ。

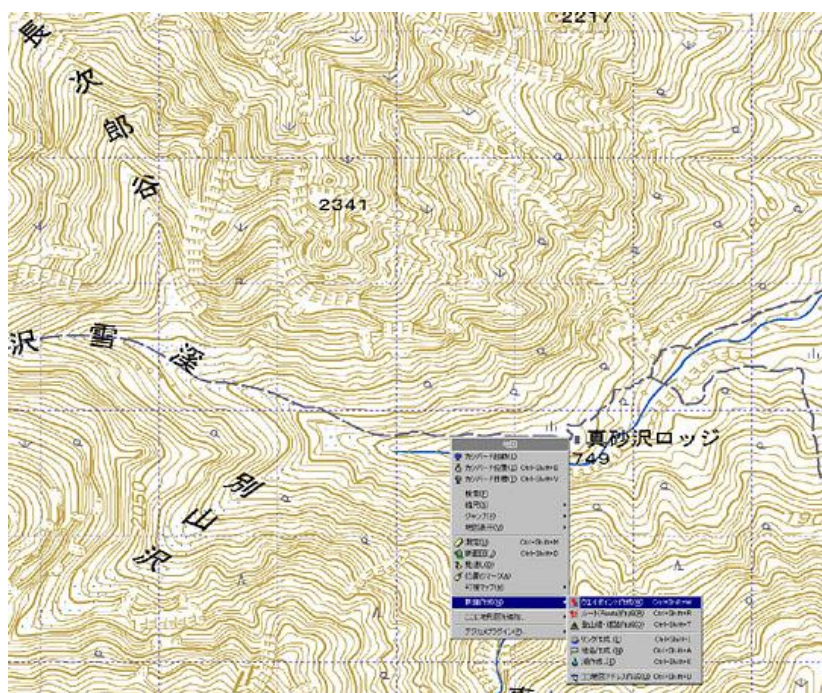
最後に終点にしたいポイントに来たら右クリックして『確定』を選んでルートを完結させ作成終了する。

(尚打ち込んだポイントは後でも任意に位置を修正したり削除もできます！)



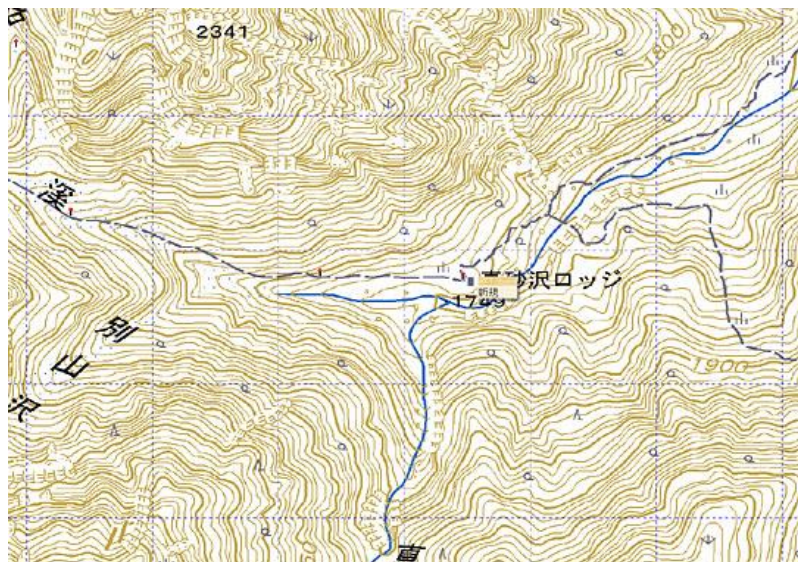
『確定』を選んだ後に出る『ルートデータプロパティ』ウィンドウに任意のルート名を書き込む。

今回は『剣岳ハツ峰主稜』とした。



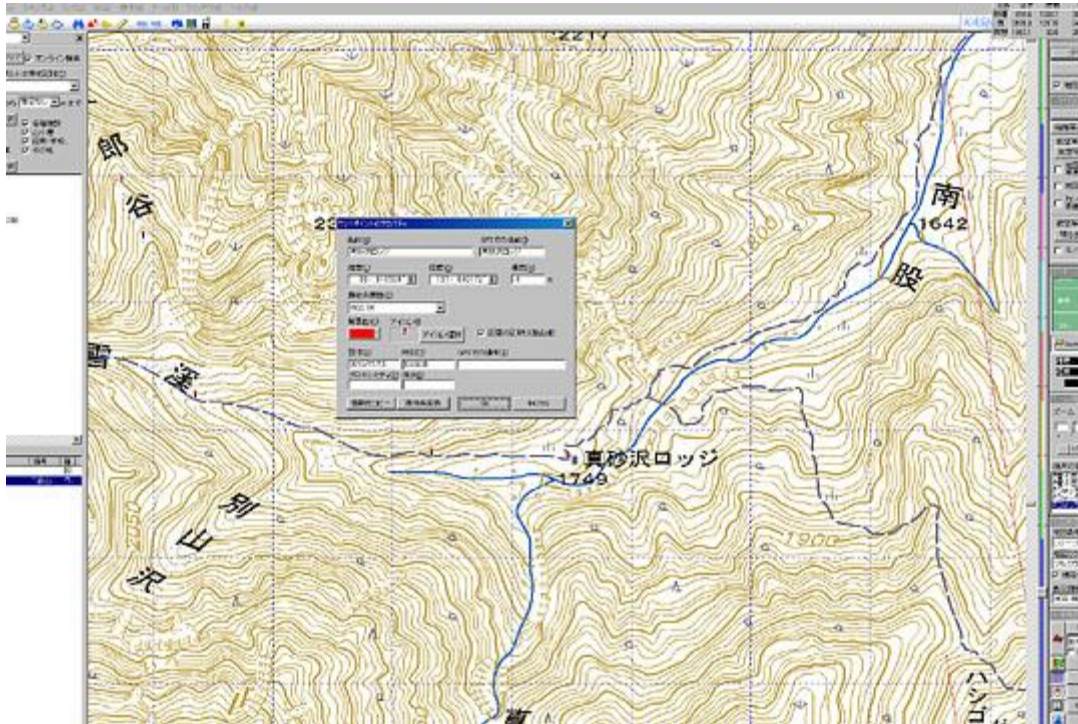
もひとつの方法としてウェイポイントを1つ1つずつ打ち込む方法》

同じくポイントを置きたい位置で右クリックしてプルダウンメニューから『新規作成』→『ウェイポイント作成』を選び OKを押して『ポイント』を打ち込み任意に打ち込みたい位置に一つ一つくり返し好きなだけポイントを作る。



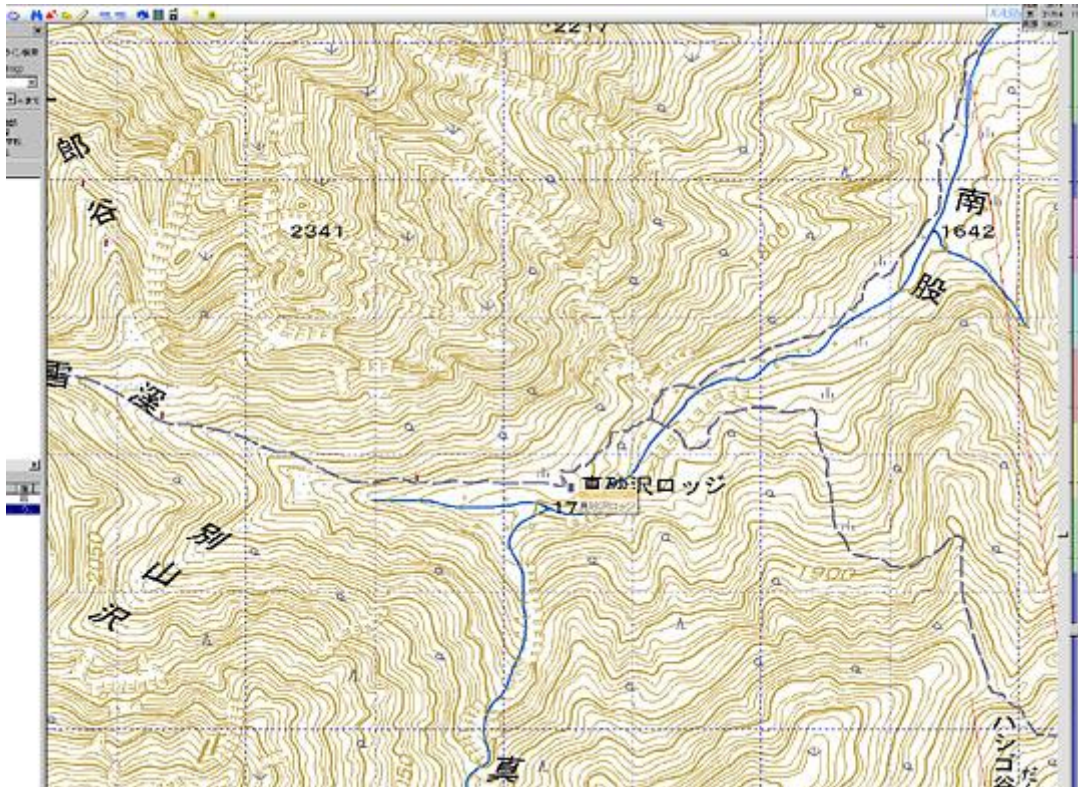
次に打ち込んだ『ポイント』に名前を付ける為

各『ポイント』をダブルクリックしてサブメニュー(ダイアログ)を呼び出し



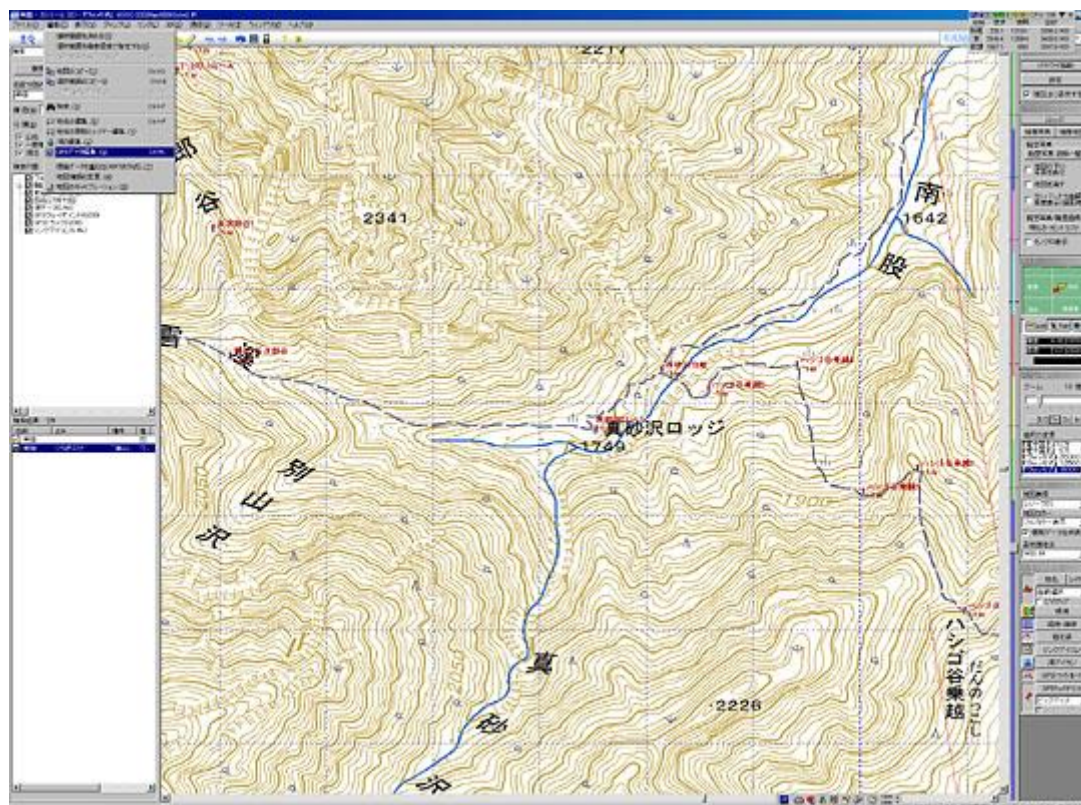
そのサブメニュー(ダイアログ)に任意に名前を書き込み『ポイント』に名前を付ける。

(『名前』と『GPSでの名前』のところ)⇒『名前』と『GPS の名前』はどちらも漢字で OK です。GPS にはこの漢字が登録されません。英語版では『GPS の名前』は必ずローマ字入力でしたが、日本語化すれば『ウェイポイント』まで日本語化されます。

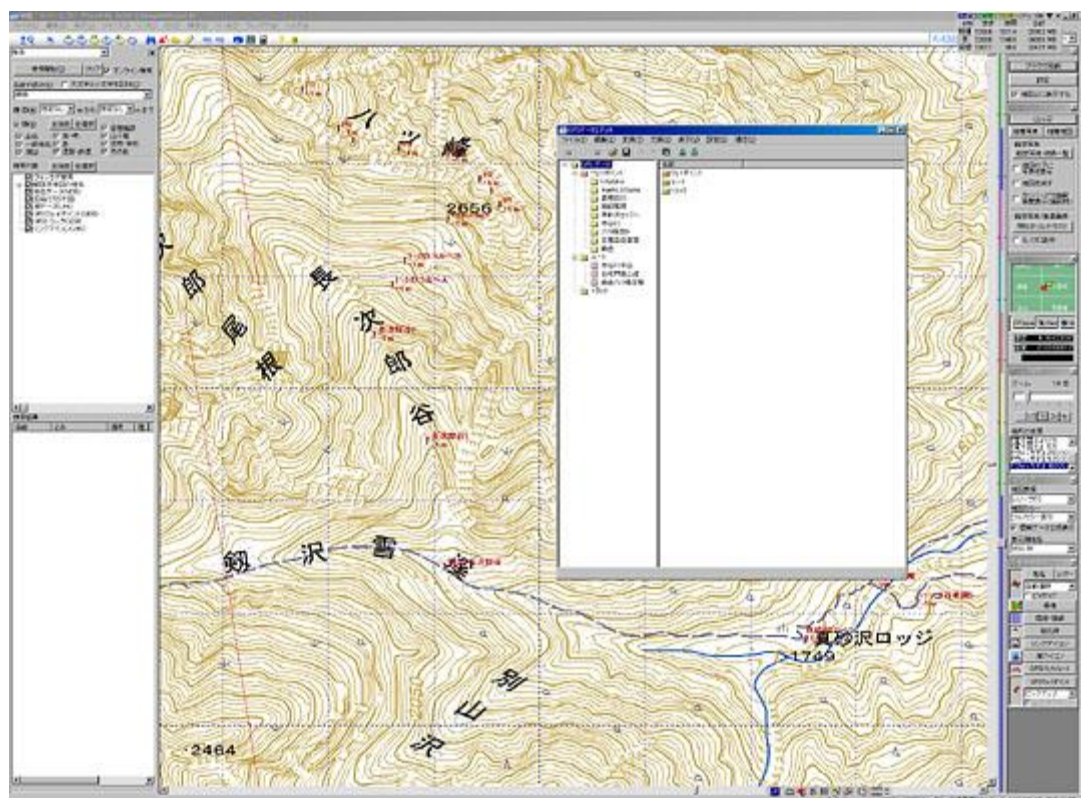


次に地図をプリントする時などに見やすく(照らし合わせしやすく)する為「ポイント名」を「地名」にしてみる事に》

で、名前を付け終わった『ポイント』をまた右クリックしプルダウンメニューを呼び出す



次に左上の『編集』メニューから『GPSデータ編集』を選び『GPSデータエディタ』を呼び出す。→



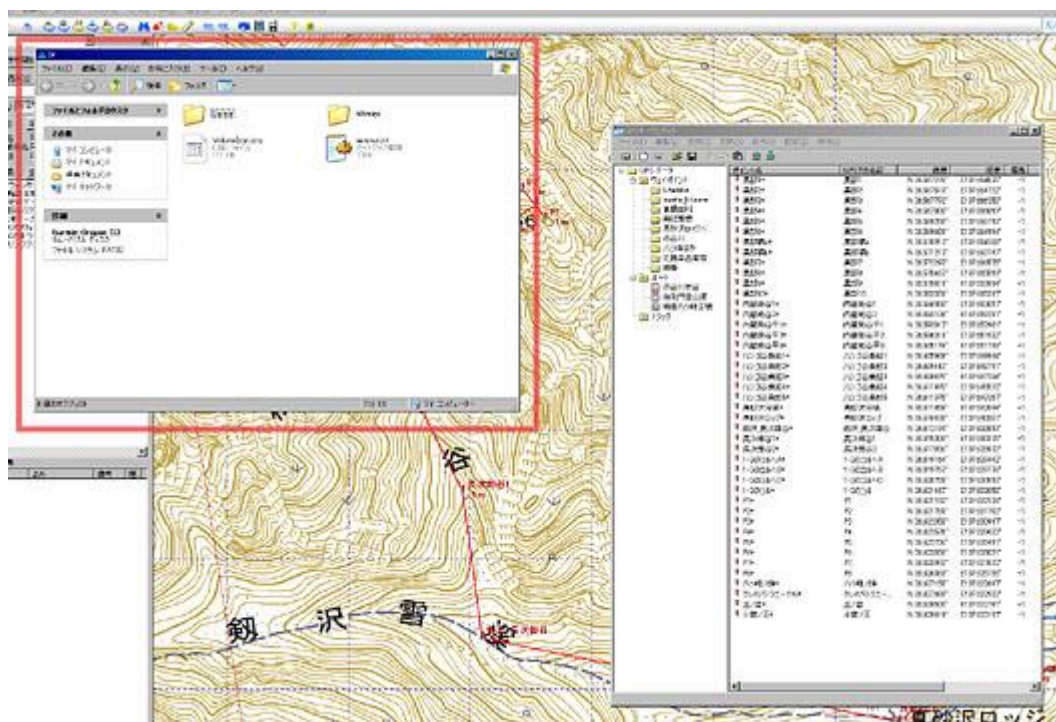
『GPSデータエディタ』起動画面↑

(尚以上までの間での『GPSデータエディタ』を使いウェイポイントの順序変更や微調整-)
 (ウェイポイントからルートを作成する方法等は割愛省略してあります。方法は各自で調べを🐼)
 (要はGPS用データの細かい作業等は『GPSデータエディタ』を使えば行えるという事です(ˉˉ;)ゞ)

↓ここで GARMIN (Oregon 450) を  PC (USB) に接続 

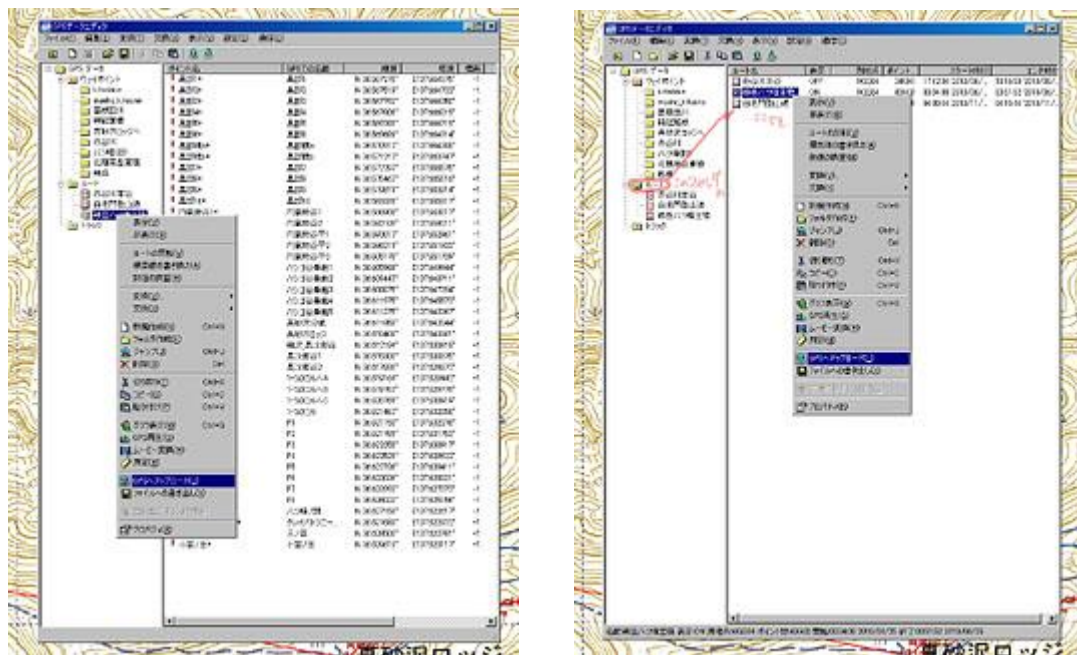


Oregon には電池を入れなくてもバッテリーが切れてもUSBから電源が供給されるので大丈夫でした。

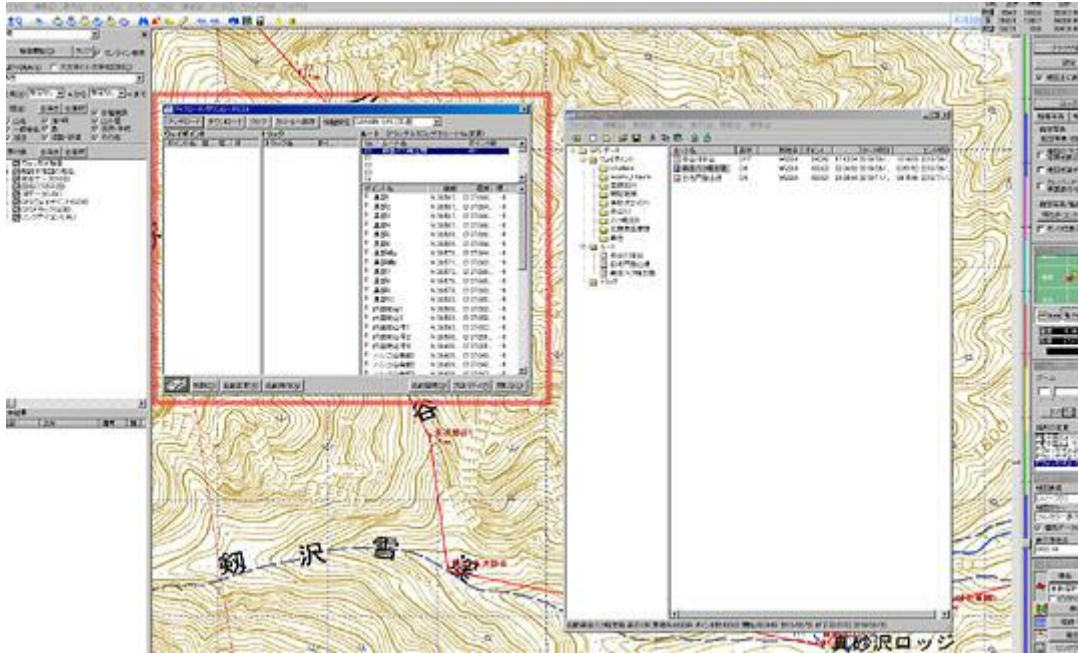


Oregon (GARMIN) を繋ぐと上のフォルダが開く。

その後↓



GPSに転送したいファイルを右クリックしてプルダウンメニューから『GPSへアップロード』を選択。
(上の白青反転している所 今回は「劔岳ハツ峰主稜」 左右画像のどちら側でも良い)

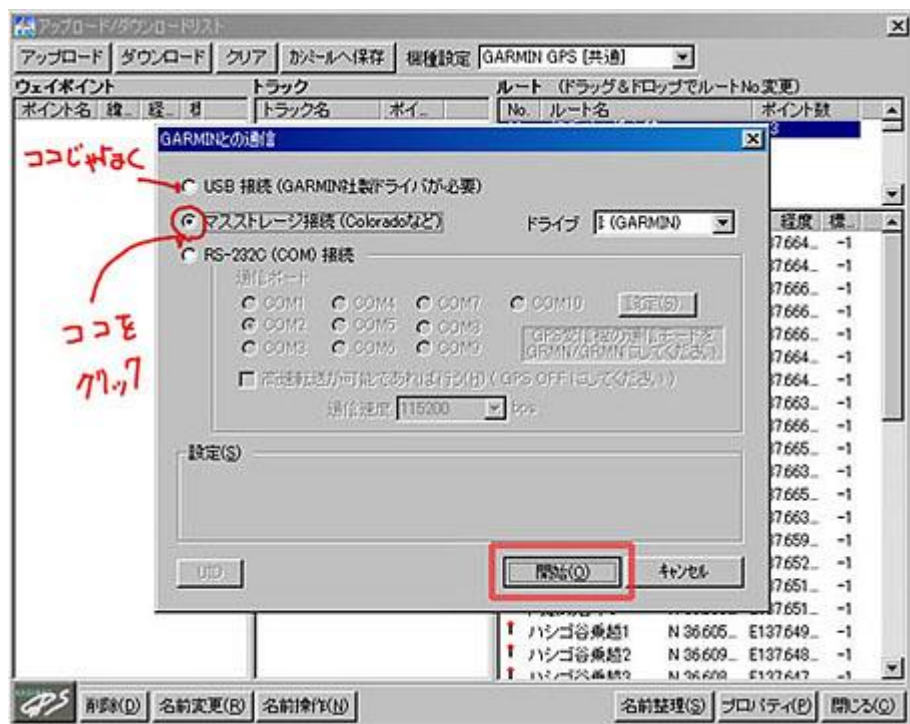


そうすると『アップロード/ダウンロードリスト』ウィンドウが立ち上がる。
今回は「ルート」登録なので右側の「ルート欄」にファイル名が一覧されています。



つづいてウィンドウ内左上の『アップロード』ボタンをクリック。
するとプルダウンが出るので今回は『ルートデータ』を選択。 そうすると



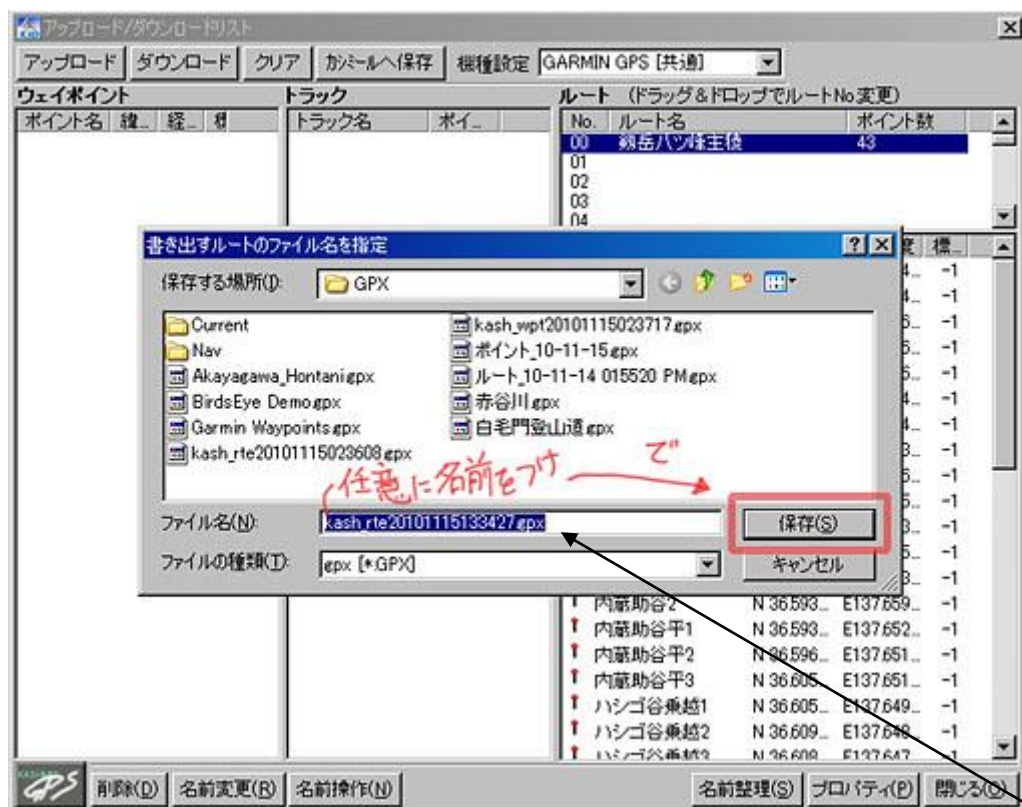


『GARMIN との通信』ウィンドウが出てくるので

※『マスストレージ接続(Colorado など)』にチェック

※決して『USB 接続』ではありません。

で、『開始』ボタンをクリックする。



そうすると『書き出すルート of ファイル名を指定』ウィンドウが出てくるので

任意に名前をつけて『保存』ボタンを押す！

以上でカシミール (PC) 側での作業は終了！

ファイル転送完了後『デバイスの取り外し』で GARMIN (Oregon 450) を取り外す。

剣岳八ツ峰主峰. gpx
と日本語で名前を付
けます。

↓ つづいて GARMIN 側からのチェック。↓



『ウェイポイントマネージャー』をクリックして一覧を呼び出す。



ウェイポイント一覧を確認すると今回打ち込んだ『剣岳』関係のポイントが入力されている。



次にルートも確認してみる。

『ルートプランナー』をクリックして『ルート作成画面』を呼び出す。



一覧の中に作成したルートが羅列されている。
 中に『剣岳ハツ峰主稜』がちゃんと入っている。
 どうなっているか確認してみる為『剣岳ハツ峰主稜』をクリックしてみる。



左に画面はオレゴン450日本語正規品(10万円のGPS)

すると上のようなメニューが出てくるので英語版日本語化では『**マップ上で確認**』をクリックしてみる。
 (※『剣岳ハツ峰主稜』ウィンドウになっている事に注)



で『劔岳ハツ峰主稜』地図ウィンドウが出て
打ち込んだウェイポイントが全部出るように縮尺されているので
『+』を何回か押して地図を拡大してみる。 と



ポイント、ルート共にちゃんと入力再現されていました。